

エコアクション21
環境活動レポート

平成29年度版（第7版）

対象期間 平成28年11月～平成29年10月



ほそ川建設

作成日 平成30年5月30日

発行日 平成30年5月30日

1.【事業活動の概要】

1-1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

ほそ川建設株式会社

代表取締役 細川 顕司

(2) 所在地

本社 石川県金沢市示野町西3番地

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 細川 顕司 TEL:090-3422-7254 FAX:076-267-8777

e-mail k.h@hosokawakensetsu.co.jp

担当者 総務部

滝谷 由美 TEL:080-1953-4828 FAX:076-267-8777

e-mail office@hosokawakensetsu.co.jp

(4) 事業内容

一般住宅・商業施設の建築設計・施工及び公共工事の建築施工

(5) 事業の規模(平成29年度)

年間平均売上高 約4.5億円

年間平均住宅着工戸数 12棟

	本社		
従業員	14名		
延べ床面積	289㎡		

(6) 事業年度 11月～10月

1-2. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: ほそ川建設株式会社

関連事業所: なし

対象外: なし

活動: 一般住宅、商業施設の建築設計、施工及び公共工事の建築施工

1-3. 許可及び登録(建設業)

特定建設業許可 石川県知事許可(特-28)第8912号

2.【環境方針】

ほそ川建設株式会社 環境方針

ほそ川建設株式会社は、『住む人の幸せを創造し、美しい金沢の街づくりを目指して』をモットーに、日々、技術を追求することによって、最新の快適さ・豊かさをお客様に提供し、洗練されたデザインの建築を通して、美しい金沢の景観づくりに貢献することを目標としています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- 1 . 環境関連法規制や当社が約束したことの遵守
- 2 . 事業活動中での二酸化炭素の削減
- 3 . 廃棄物排出量の抑制とリサイクルの推進
- 4 . 排水量や水使用量の抑制
- 5 . グリーン購入の推進
- 6 . 人・地域・環境にやさしい製品の提案と普及

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

制定日：平成23年11月1日

改定：平成27年11月1日

代表取締役 細川 顕司

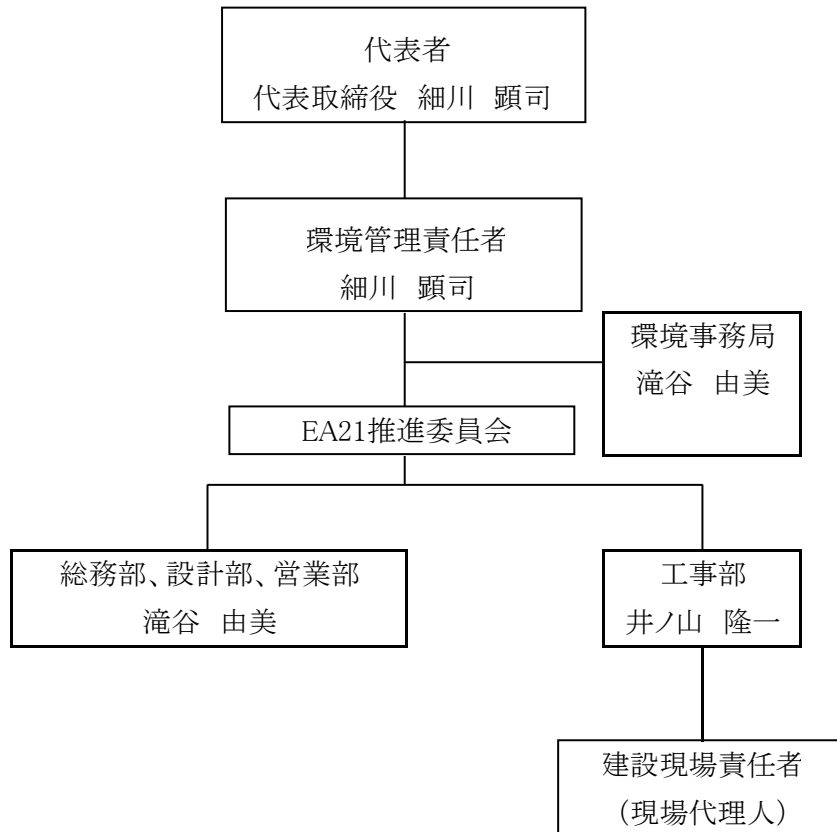
3. 【組織図】

環境経営システム組織図

作成者：細川 顕司

作成日：平成 23年11月 1日

更新日：平成 30年 5月25日



4. 【役割・責任・権限表】

環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任。 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 ・環境管理責任者を任命。 ・環境目標・環境活動計画書を承認。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施。 ・環境活動レポートの承認。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。 ・環境経営システムの構築、実施、管理。 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 ・環境目標・環境活動計画書を確認。 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告。 ・環境活動レポートの確認。 ・従業員に対する教育訓練の実施。
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局。 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成。 ・環境活動の実績集計。 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成。 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 ・環境活動レポートの作成、公開。 (事務所に備付けと地域事務局への送付。)
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境方針の周知。 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
建設現場責任者 (現場代理人)	<ul style="list-style-type: none"> ・建設現場における環境経営システムの実施。 ・建設現場における環境方針の周知。 ・建設現場の従業員・下請負要員に対する教育訓練の実施。 ・建設現場に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・建設現場の特定された緊急事態への対応のための手順書作成。 (テスト、訓練を実施、記録の作成。) ・建設現場の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

5. 【過去の実績と環境目標】

5-1. 過去の実績

	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
売上高	百万円	405	444	482	341	485
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	70,374	73,829	76,857	69,229	73,565
産業廃棄物排出量	t	64	63	261	167	125
産業廃棄物再資源化率	%	91.6	85.2	92.2	90.4	91.8
水の使用量(本社)	m ³	90	99	89	101	100

※二酸化炭素排出量の算出において、購入電力の排出係数は0.647kg-CO₂/kWhを使用。

5-2. 中期目標

- ・二酸化炭素排出量 平成25～27年度平均を基準に平成30年度までに売上高当たり1.5%削減する。
- ・廃棄物の再資源化率 平成25～27年度平均を基準に平成30年度までに1.5%向上する。
- ・水の使用量(本社) 平成25～27年度平均を基準に平成30年度までに売上高当たり1.5%削減する。
- ・再生資源の普及 グリーン購入比率を100%に維持する。
- ・環境に配慮した製品(住宅)の提案 平成25～27年度平均を基準に、平成30年度までに環境負荷低減を考慮した製品(トップランナー基準+高气密)を3件以上増加する。

5-3. 今後3年間の環境目標

	単位	基準値	目標値			
		平成25～27年度実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
売上高(3年移動平均)	百万円	422	436	492		
二酸化炭素排出量	電力使用量(本社)の低減	kg-CO ₂	12,280	12,624	14,174	
		kg-CO ₂ /百万円	29.1	29.0	28.8	28.7
	ガソリン使用量の低減	kg-CO ₂	44,032	45,265	50,823	
		kg-CO ₂ /百万円	104.3	103.8	103.3	102.8
	軽油使用量の低減	kg-CO ₂	10,429	10,721	12,037	
		kg-CO ₂ /百万円	24.7	24.6	24.5	24.3
	合計(灯油等含む)	kg-CO ₂	73,127	75,175	84,405	
		kg-CO ₂ /百万円	173.3	172.4	171.6	170.7
可燃ごみ(一般廃棄物)の排出量	kg	202	208	233		
	kg/百万円	0.479	0.476	0.474	0.471	
産業廃棄物の再資源化率	%	89.3	89.7	90.2	90.6	
上水使用量(本社)の削減	m ³	96	99	111		
	m ³ /百万円	0.228	0.227	0.226	0.225	
グリーン購入比率(事務部門)	%	100	100	100	100	
グリーン購入比率(工事部門)	%	100	100	100	100	
環境を配慮した製品(住宅)の提案	件	6	7	8	9	

※ 二酸化炭素排出量、可燃ごみ排出量、上水使用量の目標値の実数値は売上高の入力によって算出される。

5-4. 目標達成への取組及び取組結果

		取組内容	取組結果の評価(四半期毎)			
			第1	第2	第3	第4
二酸化炭素排出量	電力使用量の低減	昼食時及び不使用時の電灯の消灯	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
		帰宅時及び不使用時パソコン電源OFF	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
		エアコンの設定温度(暖房;20℃冷房;28℃)を守る	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
	ガソリン使用量の低減	エコドライブの実施	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
		省エネ車の導入(買換時)	-	-	-	-
	軽油使用量の低減	エコドライブの実施	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
省エネ車の導入(買換時)		-	-	-	-	
一般廃棄物の排出量		分別回収し廃棄する	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
		不要用紙を再利用及び両面コピー	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
産業廃棄物の再資源化率		分別・リサイクルの徹底	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
上水使用量の削減		水洗い時水道水を出しっぱなしにしない	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
		節水表示を行う。	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
再生製品の使用件数(事務部門)		環境ラベル認定品の優先的購入	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
再生製品の使用件数(工事部門)		VE提案の実施	-	-	-	-
		循環資源の優先的購入	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
環境を配慮した製品・住宅の提案		省エネ住宅の提案	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○
地域貢献		毎月本社周りの一掃清掃を行う	2/8○	5/10○	8/9○	11/8○

5-5. 環境目標の達成状況

実績の評価日 平成30年5月2日

		単位	基準値	目標値	実績値(※1)	実績の評価(※2)
			平成25~27年度実績	平成29年度	平成29年度	
売上高(3年移動平均)		百万円	422	492	492	-
二酸化炭素排出量	電力使用量(本社)の低減	Kg-CO ₂	12,280	14,174	10,907	-
		Kg-CO ₂ /百万円	29.1	28.8	22.2	○
	ガソリン使用量の低減	Kg-CO ₂	44,032	50,823	31,791	-
		Kg-CO ₂ /百万円	104.3	103.3	64.6	○
	軽油使用量の低減	Kg-CO ₂	10,429	12,037	11,008	-
		Kg-CO ₂ /百万円	24.7	24.5	22.4	○
合計(灯油等含む)	Kg-CO ₂	73,127	84,405	65,799	-	
	Kg-CO ₂ /百万円	173.3	171.6	133.7	○	
一般廃棄物の排出量		kg	202	233	198	-
		kg/百万円	0.479	0.474	0.402	○
産業廃棄物の再資源化率		%	89.3	90.2	89.1	×
上水使用量(本社)の削減		m ³	96	111	92	-
		m ³ /百万円	0.228	0.226	0.187	○
グリーン購入比率(事務部門)		%	100	100	100	○
グリーン購入比率(工事部門)		%	100	100	100	○
環境を配慮した製品・住宅の提案		件	6	8	9	○

※1:実績値は年度合計の値。

※2:実績の評価は目標値を基準に実施。

5-6. 次年度の取組み

		達成状況	評価／是正策／指示 (次年度の取組み)
二酸化炭素排出量	電力使用量(本社)の低減	月次、累計ともに達成された。年間の目標も達成することができた。	新品のエアコンやLEDの導入を既に行っており、継続的な効果が見られる。今年度は工事部部屋の蛍光灯の間引きやショールームのエアコンの交換を行った。今後も目標を達成するために、日々の取組をさらに徹底していく。
	ガソリン使用量の低減	月次、累計ともに達成された。年間の目標も達成することができた。	エコドライブの効果が表れてきているので、今後も引き続きエコドライブを徹底していく。
	軽油使用量の低減	月次、累計ともにほぼ達成された。年間の目標も達成することができた。	エコドライブの効果が表れてきているので、今後も引き続きエコドライブを徹底していく。古いトラックを更新することで、燃費の削減も検討していく。
	合計(灯油等含む)	月次、累計ともに達成された。年間の目標も達成することができた。	省エネ設備の導入やエコドライブ運動等の取組みの成果が表れてきていると考えられる。今後も引き続き取り組んでいく。
一般廃棄物の排出量		月次、累計ともにほぼ達成された。年間の目標も達成することができた。	裏紙の使用が徹底されている。現在の取組みを引き続き徹底する。
産業廃棄物の再資源化率		前半は目標を達成できていたが、最終四半期に達成されず、その影響で年間の目標を達成できなかった。	受注した工事の種類の影響を受けやすく、変動があり得る。引き続き、処分委託業者にリサイクルの徹底をお願いする。
上水使用量(本社)の削減		月次、累計ともにほぼ達成された。年間の目標も達成することができた。	節水意識の向上のための掲示等の取組みを既に行っており、継続的な成果が表れている。今後も引き続き取り組んでいく。
建設副資材のグリーン化		年間の目標は達成された。	次年度も、自社のルールに則り、適切に環境配慮材料を購入する。
事務用品のグリーン購入		年間の目標は達成された。	次年度も、環境ラベル認定品を購入する。
設備のグリーン購入		年間の目標は達成された。	今年度はショールームのエアコンを交換した。今後も、引き続き環境配慮設備の導入を検討する。
環境を配慮した製品・住宅の提案		自社で設定した環境住宅は、9棟受注した。年間を通して目標は達成された。	引き続き、販売ツールを確立し、営業の強化を図る。

6.【環境関連法規制の一覧と順守状況】

						承認	作成
法律名	順守事項	確認事項	確認結果	確認者	確認日		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	マニフェスト	帳簿の作成	○	細川	5/2		
		5年間保存					
	契約の締結	契約書	○	細川	5/2		
建設リサイクル法	対象工事(80m ² 以上の解体等)は分別(コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材、アスファルト)、再資源化	分別解体届出書の提出 工事開始7日前まで 都道府県知事・市町村長	○	細川	5/2		
	請負物件に関する届出						
道路交通法	車両の登録・車検の受験	車検実施確認	○	細川	5/2		
	法定点検	点検記録確認					
	過積載禁止						
騒音規制法	指定区域の確認	現場毎に指定区域該当の有無確認	○	細川	5/2		
	特定建設作業実施届の提出	工事開始7日前までに市町村長へ提出					
	基準の順守	基準を超えないこと					
振動規制法	指定区域の確認	現場毎に指定区域該当の有無確認	○	細川	5/2		
	特定建設作業実施届の提出	工事開始7日前までに市町村長へ提出					
	基準の順守	基準を超えないこと					
水質汚濁防止法	排水基準(石川県)以下であること(水質汚濁防止のしおり)	公共用水域への排出水の水質確認	○	細川	5/2		
下水道法	特定事業場	特定施設の有無 特定事業場からの下水の排除の制限に係わる水質基準	該当施設無し				
労働安全衛生法 (石綿障害予防規則)	建設工事計画書の提出	工事開始14日前まで	○	細川	5/2		
	建築物解体等作業届書	工事開始までに労働基準監督署に提出					
建築基準法 (シックハウス)	建築確認申請	建築主事又は指定確認検査機関に申請	○	細川	5/2		
	確認済証の交付	交付を受けてから工事着手					
	基準の順守	基準に適合すること					
金沢市 景観条例	指定区域の確認 (景観計画区域、眺望景観保全区域など)	現場毎に指定区域該当の有無確認	○	細川	5/2		
	届出の提出	規則で定める事項を市長に届け出					
	基準の順守	基準に適合すること					
石川県・金沢市からの要請	災害時事業者登録	ブルーシート・土嚢袋の確保	○	細川	5/2		

環境関連法規制等に関する違反、訴訟等はありません。

また、環境関連法規制等に関して、関係機関等からの指摘等もありません。

9. 【緊急事態の想定及び対応組織図】

9-1. 緊急事態の想定

①想定される緊急事態

発生場所	石川県金沢市示野町西3番地 ほそ川建設株式会社 本社
発生状況	たばこの吸い殻から引火した。
発生原因	たばこの吸い殻。

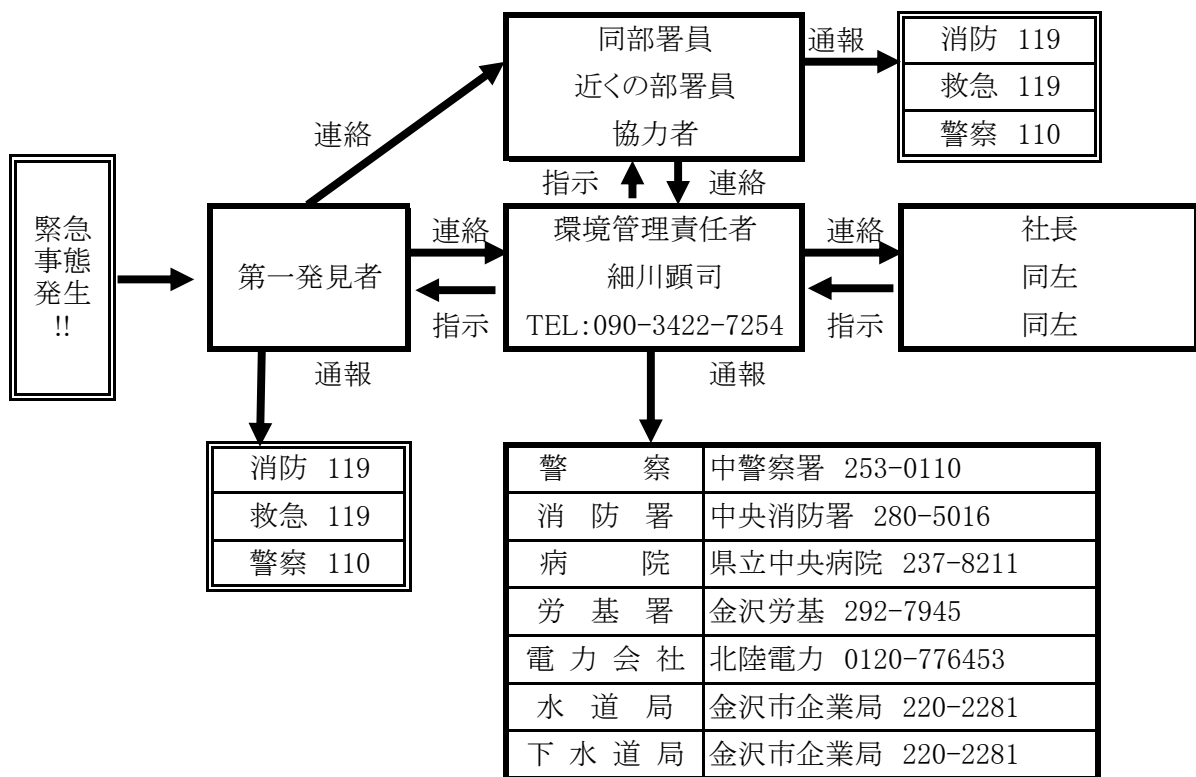
②対応手順

延火の防止	近くの引火する物を離す。
消火活動	消火器を持って現場に駆けつけ消火作業を行う。

③連絡

緊急事態対応組織図に従って連絡し、指示する。

9-2. 緊急事態対応組織図



9-3. 雨・風・雷・雪に関する社内安全管理基準

- | | |
|--------|----------------------|
| ① 日雨量 | 1回の降雨量150mm以上 作業中止 |
| ② 時間雨量 | 50mm以上 作業中止 |
| ③ 風速 | 10分間の平均風速10m以上 作業中止 |
| ④ 地震 | 震度4以上 作業中止 |
| ⑤ 大雪 | 1回の降雪量が25cm以上 作業中止 |
| ⑥ 暴風 | 瞬間風速が毎秒30mを超える風 作業中止 |

10.【教育訓練の実施】

教育訓練実施項目

①環境方針及び環境目標の周知徹底

環境目標の掲示

全体会議での発表



周知徹底教育時の会議(写真)

②緊急事態の対応に関する訓練

たばこの吸殻から火災の発生を想定し訓練を実施



緊急事態の教育訓練を実施(写真)

11. 【社会貢献】

会社周辺の清掃、草刈り(月1回、最終木曜日)

①会社周辺の清掃



どぶ掃除の様子(写真)

②会社周辺の草刈り



除草の様子(写真)